

APPLICATION OF STAIN BLOCKERS TO INSTALLED CARPET**Patent number:** JP3500189T**Publication date:** 1991-01-17**Inventor:****Applicant:****Classification:****- international:** C09K3/00; C11D17/00; D06M11/67; D06M15/41;
D06M101/34**- european:** D06M15/41B**Application number:** JP19890502488 19890126**Priority number(s):** US19880151374 19880201**Also published as:**

WO8907168 (A1)

EP0397792 (A1)

Report a data error here

Abstract not available for JP3500189T

Abstract of corresponding document: **WO8907168**

A method is disclosed to impart stain resistance to installed carpet comprising applying an effective amount of a stain blocking chemical, such as a sulfonated aromatic condensate, to installed carpet during or after cleaning the carpet. Preferably the chemical is added with a detergent during so called steam cleaning, or in water after cleaning.

Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

Kokai 3-500189

Title of the Invention: Application of Stain Blockers to Installed Carpet

Publication Date: January 17, 1991

Application No. 1-502488

Filing Date: January 26, 1989

Applicant: Allied-Signal Inc.

English Counterpart: WO 89/07168

JPP'189 discloses a method for improving stain resistance of an installed nylon carpet by applying a sulphonated aromatic formaldehyde condensate. It is described that an acid, thiocyanate, a dispersant or a combination thereof can be also used. Tannic acid is not described as an example of the acid. There is no description that the nylon carpet is dyed.

⑫ 公表特許公報(A)

平3-500189

⑬ 公表 平成3年(1991)1月17日

⑭ Int. Cl.³

識別記号

庁内整理番号

審査請求有

D 06 M 15/41
11/67

9048-4L

予備審査請求有

部門(区分) 3(5)

※

(全 15 頁)

⑮ 発明の名称 敷設カーベットに対する汚染防止剤の適用

⑯ 特 願 平1-502488

⑰ 出 願 平1(1989)1月26日

⑱ 翻訳文提出日 平2(1990)8月1日

⑲ 国際出願 PCT/US89/00338

⑳ 国際公開番号 WO89/07168

㉑ 国際公開日 平1(1989)8月10日

優先権主張 ㉒ 1988年2月1日 ㉓ 米国(U S) ㉔ 151,374

⑳ 発 明 者 スズミイロウイックズ, イエフ
ダ・アイサックアメリカ合衆国ヴァージニア州23832, チェスターフィールド, パ
ッターメア・コート 7705㉑ 出 願 人 アライド-シグナル・インコー
ポレーテッドアメリカ合衆国ニュージャージー州07960, モーリス・カウンテ
イ, モーリス・タウンシップ, コロンビア・ロード・アンド・パー
ク・アベニュー (番地なし)

㉒ 代 理 人 弁理士 湯浅 恭三 外3名

㉓ 指 定 国 AT(広域特許), BE(広域特許), CH(広域特許), DE(広域特許), FR(広域特許), GB(広域特許), IT
(広域特許), JP, LU(広域特許), NL(広域特許), SE(広域特許)

最終頁に続く

請 求 の 範 囲

1. カーベットの敷設後にカーベットに有効量の汚染防止化学薬品を適用することから成る敷設カーベットに耐汚染性を付与する方法において、前記適用を前記敷設カーベットがクリーニングされる間又は後に行ない、カーベットがナイロン製であり、前記クリーニングを洗浄剤含有熱湯を用いて、温度約120°F(49℃)〜約210°F(99℃)において、pHを約1.5〜約10に保持して行うことを特徴とする敷設カーベットの耐汚染特性を付与する方法。

2. 汚染防止化学薬品がスルホン化芳香族縮合物である請求の範囲第1項記載の方法。

3. 汚染防止化学薬品がスルホン化芳香族ホルムアルデヒド縮合物である請求の範囲第2項記載の方法。

4. 縮合物がパラフェノールスルホン酸のアルカリ金属塩と及び4,4'-ジフェノールスルホンと縮合したホルムアルデヒドである請求の範囲第3項記載の方法。

5. 酸、チオシアネート、分散剤又はそれらの組合せが更に存在する請求の範囲第3項記載の方法。

6. チオシアネートがチオシアン酸アンモニウムであり、酸がクエン酸であり、分散剤が縮合ナフタレンスルホン酸のナトリウム塩とスルホコハク酸ジイソブチルとの縮合物である請求の範囲第5項記載の方法。

7. 分散剤がスルホコハク酸ジイソブチル単独である請求の範囲第6項記載の方法。

8. 汚染防止化学薬品がカーベットをクリーニングするため

に使用される洗浄剤中に存在する請求の範囲第2項記載の方法。

9. 有効量の、ホルムアルデヒドとパラフェノールスルホン酸のアルカリ金属塩との及び4,4'-ジフェノールスルホンとの縮合物を温度約60°F(16℃)〜210°F(99℃)、pH約1.5〜10.5で、クリーニング中に前記縮合物の水溶液に対して約0.1〜4重量%の量で適用することを特徴とする敷設ナイロンカーベットに耐汚染性を付与する方法。

10. 洗浄剤も存在する請求の範囲第9項記載の方法。

11. 酸、チオシアネート、分散剤又はそれらの組合せが更に存在する請求の範囲第9項記載の方法。

12. チオシアネートがチオシアン酸アンモニウムであり、酸がクエン酸であり、分散剤が縮合ナフタレンスルホン酸のナトリウム塩とスルホコハク酸ジイソブチルとの縮合物である請求の範囲第9項記載の方法。

13. 分散剤がスルホコハク酸ジイソブチルである請求の範囲第9項記載の方法。

14. 耐汚染性にあらかじめ処理され次いでクリーニングされたナイロンカーベットを有効量のチオシアネートと酸とですぐことを特徴とするナイロンカーベットに耐汚染性を復活させる方法。

15. 酸がクエン酸であり、チオシアネートがチオシアン酸アンモニウムであり、酸の量が得られる湿潤カーベットに約1.5〜5のpHを与えるのに十分な量である請求の範囲第21項記載の方法。

BEST AVAILABLE COPY